

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事は職員も入居者と同じものを摂っているが、会話を楽しみながらテーブルを囲んでいない。 栄養士による入居者への聞き取りができていない。	毎日の食事をおいしく、楽しんで頂く。	入居者と職員が同じテーブルで食事を囲み会話できるようにする。 栄養士による入居者への聞き取りができるようにする。	12ヶ月
2	10	家族との交流が少ない。 (家族がどのように思っておられるかわからない)	家族との交流を増やしていく。	全職員で家族に尋ねたい内容を絞り、アンケートを実施していく。	12ヶ月
3	6	身体拘束については、年2回研修を行っているが、スピーチロックはつい感情的になってしまう。	優しい声かけを行う。	全職員、感情的になることがある。ひと呼吸して、対応する様取り組んでいく。会議などで、全職員で考えていく。	12ヶ月
4	4	同じメンバーで、会議を行っているが、地域の方の参加を増やしていくことで、地域との交流が多くなると思われる。	地域の方との交流を拓げていく。	地域の方への声かけをしていく。 1名でも増やしていけるよう取組んでいく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。